

蓮根仲町会

蓮根仲町会は戦後間もなく住宅地区として開発された地域です。当時は長屋式の住まいが多く井戸は共同でした。その頃、井戸端会議での情報交換が盛んで病気や子どもたちの面倒見、食べ物を分け合うなど助け合いの原点の地域がありました。

現在も住居や生活形態が変わっても住民相互の連携が強く、助け合い支え合いの絆が強い街です。写真は「子ども餅つき大会」「夏祭り」「盆踊り」の風景です。子ども餅つき大会では150人位の子どもたちが楽しみにしています。

一日も早くコロナ禍が落ち着き、いつもの生活が戻ることを祈念します。

※令和4年2月28日に発行した「板橋区町会連合会 創立60周年記念誌」の紹介文を掲載しています